

本製品の最大耐荷重：100kg



重要：耐荷重について

- ・荷重＝ロックンロード+ラギッドライン+キャリア+ロックンロードアクセサリ+積荷の重量の合計
- ・車両メーカーが公表している、車両のルーフ耐荷重を確認し、最も低い値を参照してください。
- ・オフロード定格：ロックンロードの積載定格ガイドについては、QRコードを
- ・読みこみ、参考にしてください。最大耐荷重が減衰する可能性があります。



本製品をご使用になるには、LNLトラックパック(#8000321)の取り付けが必要です。

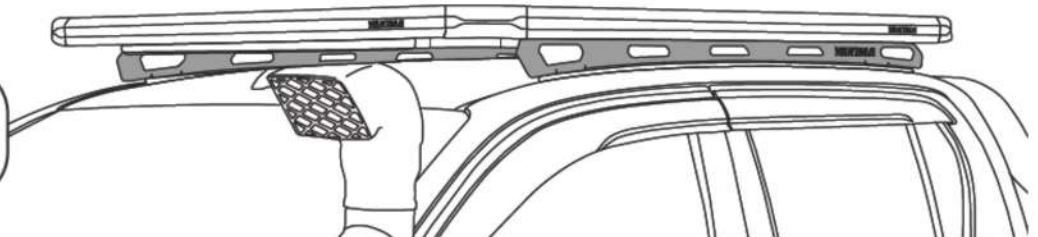
初回取り付け時

- ・取り付け前に、取付説明書をよくお読みください。
- ・本製品のセット内容を確認してください。各ロックンロードラギッドラインには、セットの部品番号の下4桁がレーザー刻印されています。部品に欠陥や誤り、または破損がある場合には、購入した販売店にご連絡ください。
- ・ロックンロードラギッドラインを取り付ける前に、ルーフを徹底的に清掃してください。
- ・取り付け完了後は、この取付説明書を車両のグローブボックスに保管してください。



必要な工具

- ・ 13mmスパナ

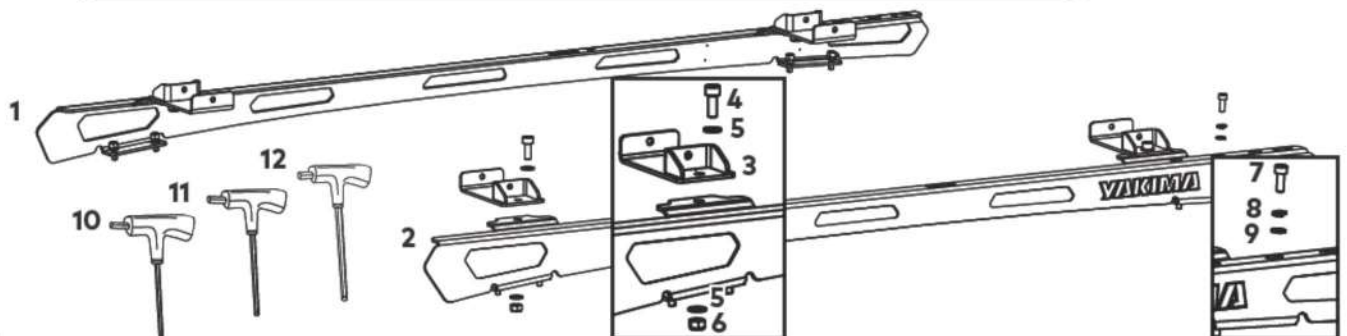


セット内容

番号	部品名	個数	番号	部品名	個数
1.	ラギッドライン右側 1016	x1	7.	M6×16mm 六角穴付きボルト	x8
2.	ラギッドライン左側 1016	x1	8.	M6 スプリングワッシャー	x8
3.	ピボットブラケット	x4	9.	M6 ワッシャー	x8
4.	M8×20mm 六角穴付きボルト	x4	10.	4mm T字ハンドル・ボールエンド六角レンチ	x1
5.	M8 ワッシャー	x8	11.	5mm T字ハンドル・ボールエンド六角レンチ	x1
6.	M8 ナイロックナット	x4	12.	6mm T字ハンドル・ボールエンド六角レンチ	x1



ロックンロードは別売りです。トヨタハイラックスダブルキャブには、ロックンロードAまたはロックンロードKを推奨いたします。



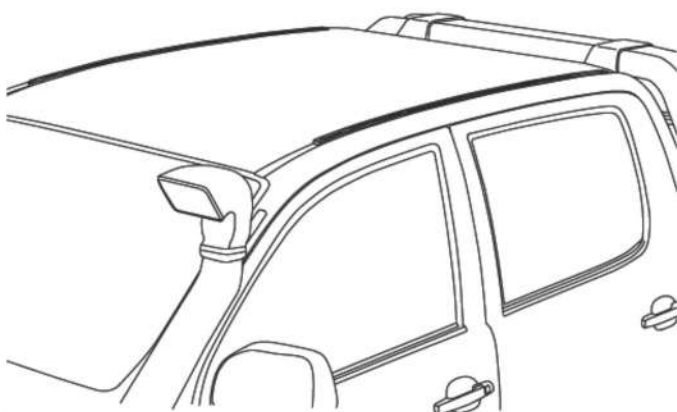
レールの設置

1

LNLトラックパックの取り付け終了後から行います。

ハイラックス用LNLトラックパックが取付説明書に従ってしっかりと取り付けられているかをご確認ください。

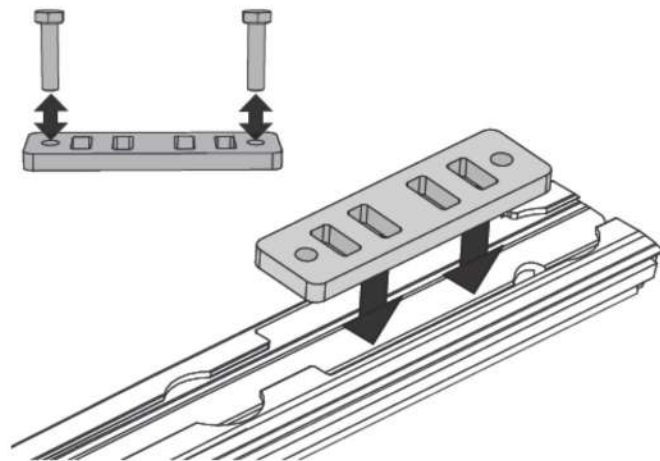
ご不明な点がございましたら、購入した販売店までお問い合わせください。



2

ナットプレートを差し込みます。

トラックパックに付属のナットプレートとM6六角ねじをねじ穴に通し、バリを取り除きます。ナットプレートを2枚、トラックの両側から差し込み、そのうち1枚を車両の両端にスライドさせてください。

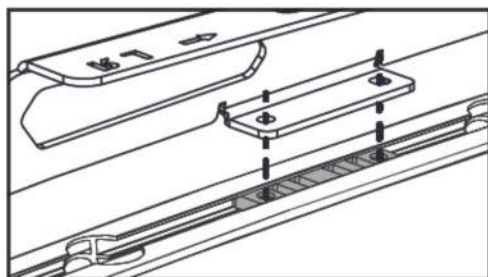


ラギッドラインの取り付け

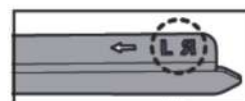
1

車両のルーフにラギッドラインを配置します。

トラック内のナットプレートをスライドさせ、ラギッドラインの下部にあるタブと位置を合わせます。各ラギッドライン上面にある左右の表示を確認し、図のようにラギッドラインの左右どちらかを車両のルーフに慎重に配置してください。下部タブの取り付け穴を、ナットプレートの露出している穴に合わせます。タブは車両側を向くようにしてください。

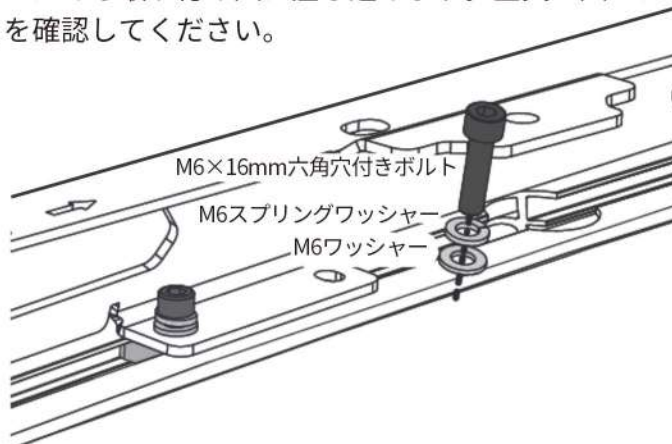


車両フロント



2**ラギッドラインの金具を組み立てます。**

図のように、M6×16mm六角穴付きボルト・M6スプリングワッシャー・M6ワッシャーを組み立て、ラギッドラインの下部タブにある取り付け穴に差し込みます。金具と穴がナットプレートの穴と確実に位置が合っていることを確認してください。

**3****ラギッドラインの固定金具を締め付けます。**

付属の5mmTハンドル付きボールエンド六角レンチを使用します。

塗装を傷つけないように注意してください。

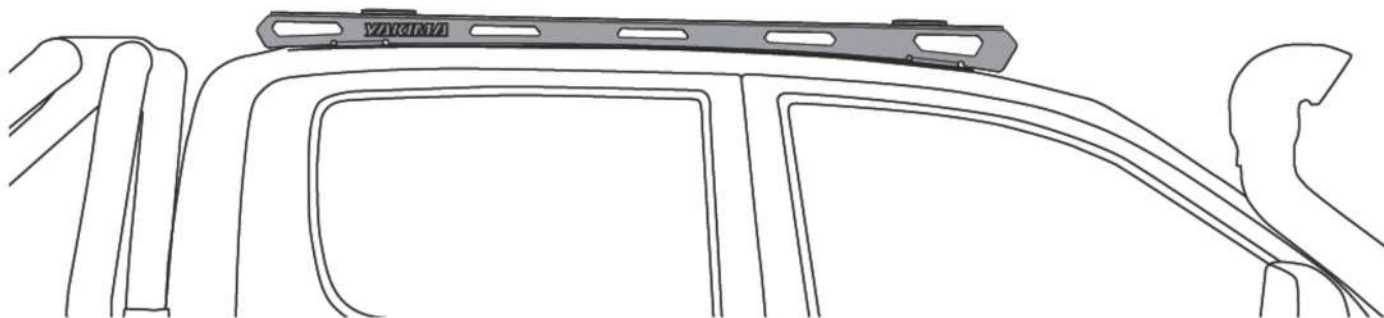
M6六角穴付きボルトをルーフの取り付け穴に4Nmのトルクで締め付け、ラギッドラインを慎重に固定してください。

**4****反対側も同様に取り付けます。**

手順①～③を繰り返して、反対側のラギッドラインを固定します。

両方のラギッドラインが車両のルーフにしっかりと固定されていることを確認してください。

ロックンロードを取り付ける前には、ラギッドラインの金具がしっかりと締まっているかを確認してください。

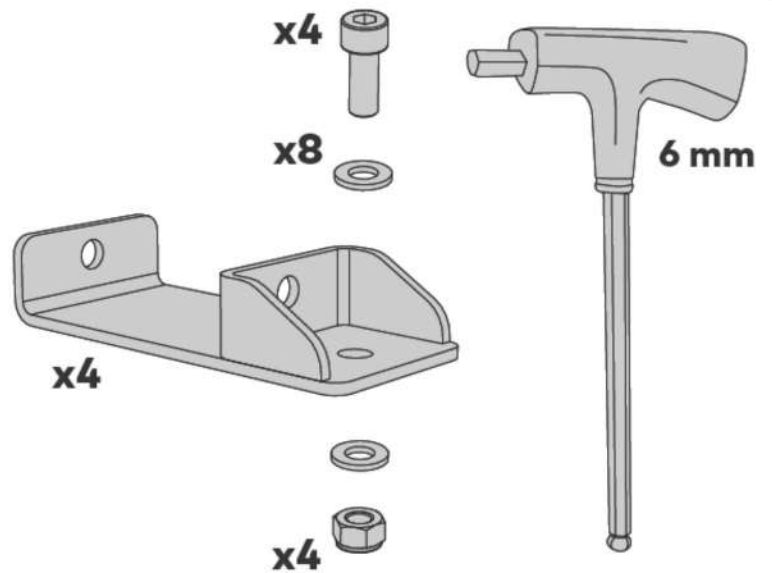


5

ピボットブラケットアセンブリ

- 6mmTハンドル付きボールエンド六角レンチ
- ピボットブラケット
- M8×20六角穴付きボルト
- M8ナイロックナット
- M8ワッシャー

これらの部品はロックンロードを取り付ける際に必要になります。
大切に保管してください。



ロックンロードの取付説明書に従って、ロックンロードを取り付けてください。

注意事項

取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分にご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のような時に確認してください。

- ・ 出かける前
- ・ ラックまたは積載物を載せた後
- ・ 短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・ 長時間の移動では定期的に
- ・ 悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・ 車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモonium添加剤が入っている液体は使用しないでください。
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

AUTOPROZ

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：info@auto-proz.com

HP：<https://www.auto-proz.com/>